

# 北海道浮魚ニュース

平成 15(2003)年度 21号(通巻 No.163)

2003年 10月 27日

北海道立水産試験場

## 道東太平洋、根室海峡スルメイカ資源調査結果

釧路水産試験場調査船**北辰丸**により行われた**スルメイカ**調査の結果をお知らせします。

- ・調査期間：2003年10月15日～10月22日
- ・調査海域：道東太平洋沿岸域、根室海峡(図1)

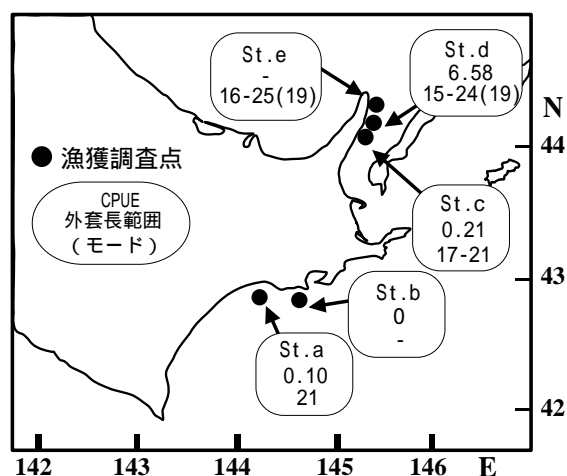


図1 スルメイカ調査結果

### 1. 水温分布

道東太平洋沿岸域の表面水温は **11.2～12.6**、深度 50m層の水温は **10.9～8.8** でした。根室海峡の表面水温は、**12.9～14.1**、深度 50m層の水温は **11.9～13.5** でした。

### 2. 分布密度

道東太平洋沿岸域 2 調査点、根室海峡 3 調査点で漁獲試験を行いました。道東太平洋沿岸域の **CPUE**(2 連式イカ釣機 1 台 1 時間当たりの漁獲尾数)は、**0～0.1** と 8 月 (**1.9～39.9**) よりも低くなっていました。根室海峡の **CPUE** は、**0～6.6** (8 月は **0**) でした。

St.e は、イカ釣機による漁獲はありませんでしたが、手釣りによる漁獲がありました。

### 3. スルメイカの大きさ

調査点全域での**スルメイカ**の外套長(胴長)は、**15～25cm** でした(図2)。モード(最も多く漁獲されたイカの大きさ)は **19cm** でした。

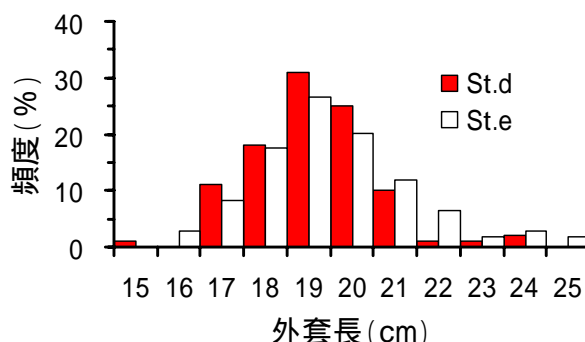


図2 スルメイカ外套長組成図

